

## 2 指導案例

「ここが変だよホームページ」(本時4/7)

### (1) 本時のねらい

- ・情報を発信する際の留意点を理解することができる。 **【知識・技能】**
- ・ホームページがウェブページとして載せられるように改善方法を表現できる。

**【思考・判断・表現】**

### (2) 学習過程

| 時間        | 学 習 活 動  | 教師の支援・留意点 ☆評価規準   |
|-----------|--|---|
| 導入<br>5分  | 1 情報モラルについて復習する。<br>・前時までに学習した情報モラルの種類についてペアで確認をする。  | ○情報モラルの種類には、著作権、個人情報、人権・プライバシー保護があることを確認させる。  |
| 展開<br>35分 | 2 ホームページを見て情報モラルに関わる事例を考える。<br><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ホームページとしてふさわしくないところを探そう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬ページにアクセスをして、どの部分に問題を含んでいるかを考え、発表する。</li> <li>・問題の部分が、人権・プライバシー、著作権の保護、個人情報のどれに当てはまるかを考える。</li> <li>・個人の写真が載っている。</li> <li>・店長の悪口が書いてある。</li> <li>・アニメのキャラクターを勝手に載せていて著作権に違反している。</li> </ul> | ○個人の名前を出すこと、悪口を出すこと、著作権について間違ったホームページを提示する。<br>○問題の部分が人権・プライバシー、著作権の保護、個人情報のどれに当てはまるかを考えさせる。<br>☆情報モラルに関して違反しているホームページを見て違反箇所を見つけることができたか。<br><br>(ワークシート) <b>【知】</b> |
|           | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">なぜ、インターネットなどを利用するときルールやマナーが必要なのか</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪口を書くことによってお店の評判が落ちるから。</li> <li>・個人情報を悪用されて迷惑がかかる。</li> <li>・著作権のあるものを使うので訴えられるかもしれない。</li> <li>・店長が怒ってくる。</li> <li>・秘密をばらすことでお店の利益に影響する。</li> </ul>   | ○悪気はなくても事実を書くことによって、困る人の立場からよくないこと理由を考えるように促す。<br>☆学習を振り返り、情報を扱うときに気を付けなければならないこと、守らなければならないことを考えようとする。<br><br>(ワークシート) <b>【思】</b>                                    |

|                        |   |  |  |
|------------------------|---|--|--|
| ま<br>と<br>め<br>10<br>分 | 3 | どのような表現にしたらいいかを考える。  |  |
|                        |   | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           事業所の方にとってホームページとはどんなものかな         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪口を書かない。</li> <li>・事実であっても不利益になるものは書かない。</li> <li>・著作権があるものは使わない。</li> <li>・個人情報は流さない。</li> </ul> | ☆ウェブページでどのような表現が良<br>いかを考えることができたか。<br>(ワークシート) <b>【思】</b> |

### (3) 評価

- ・情報モラルにはどんなものがあるか理解し、情報モラルに欠けるホームページを見て意見交流することで、情報モラルに関わる問題点を理解することができたか。

(ワークシート) **【知識・技能】**

- ・情報モラルに配慮した表現で、ホームページの改善方法を考えることができたか。

(ワークシート) **【思考・判断・表現】**